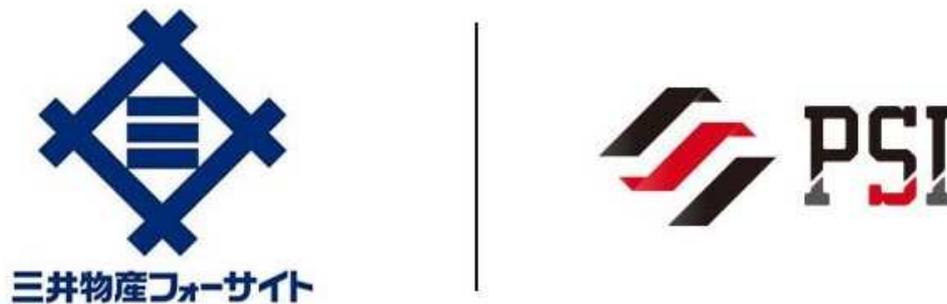


プラスクラス・スポーツ・インキュベーションとのパートナーシップを締結

三井物産フォーサイト株式会社（所在地：東京都千代田区、代表：山本 佳弘、以下MBF）は、プラスクラス・スポーツ・インキュベーション株式会社（所在地：東京都千代田区、代表：平地 大樹、以下PSI）と、スポーツビジネスにおける「リアル×デジタル」のトータルサポートを実現し、スポーツ産業における課題解決を実践するパートナーとして取り組むことに合意しました。



新型コロナウイルス感染拡大を機に、スポーツ業界でもリアルとデジタルを組み合わせた新しいソリューションへのニーズがより高まっていることを受け、球団のファシリティ管理やクラブの経営支援といったリアルでのサービス展開をもつMBFとデジタルに強みを持つPSIが提携し、相互の強みを相乗効果で底上げしていくことを図ります。

MBFは三井物産グループがもつ総合力の下で、オフィスビルから商業施設、スポーツ施設まで幅広い分野の施設に対する維持・管理サービスをワンストップで提供しています。こうしたプロパティ・ファシリティマネジメント業務だけでなく、スポンサーシップマーケティングの支援にも力を入れており、プロ野球やプロバスケットボール/B.LEAGUEクラブの運営・マーケティング・宣伝業務支援から施設管理までを総合的にサポートしています。

PSIは80クラブを超えるプロスポーツクラブと20団体を超えるプロリーグ・協会・行政にデジタルマーケティングとクリエイティブを提供し、チケット集客やグッズの販売促進、スポンサーのクラブ活用などを幅広く支援をしてきました。現在では広報やマーケティング、人材提供も行うなど、経営支援にも力を入れています。直近、ソリューション提供を開始したパートナーシップは既に複数クラブに導入され、スポンサー同士のビジネスマッチングが生まれるよう日々活動しています。

こうした事業を展開しているPSIとMBFがパートナーになったことで、それぞれの事業領域がそれぞれの強みとして追加・補完されることになりました。また、本パートナーシップを通じ、両社の強みが活かされ、更なるバリューが出せるような独自のソリューション開発も視野に入れていきます。スポーツ業界でリアル×デジタルのトータルサポートを実現する唯一無二の存在を目指し、協業シナジーを生んで参ります。

MBFはPSIと協業することでアリーナ・スタジアム等のスポーツ関連施設のみならず、様々な施設でのデータ活用やDXの提案など、プロパティ・ファシリティマネジメント事業での展開を図っていきます。また、三井物産グループの総合力も活かしながら、今後更なる顧客開拓を目指して参ります。MBFは今回のPSIとの取組みをきっかけにデジタルシフトを推進し、リアル×デジタルの力でミッションである「創るのは、未来価値」を実現いたします。

[会社概要]

三井物産フォーサイト株式会社

商 号： 三井物産フォーサイト株式会社

所 在 地： 東京都千代田区内幸町一丁目1番6号 NTT日比谷ビル 3階

代 表： 山本 佳弘

設 立 日： 1974年2月

事業内容： 三井物産株式会社100%出資の総合施設管理会社。「ファシリティ&プロパティマネジメント事業」、「エネルギーマネジメント事業」、「スポーツ&アミューズメント事業」の3事業を展開

U R L： <https://www.mb-f.co.jp/>

問い合わせ先： 勝岡

電 話： 080-4928-5166

M A I L： d.katsuoka@mb-f.co.jp

プラスクラス・スポーツ・インキュベーション株式会社

商 号： プラスクラス・スポーツ・インキュベーション株式会社

所 在 地： 東京都千代田区永田町2-17-3

代 表： 平地 大樹

設 立 日： 2016年2月3日

事業内容： スポーツ業界のデジタルマーケティングならびにクリエイティブ制作

U R L： <https://plusclass-sports-incubation.co.jp/>

問い合わせ先： 森田

電 話： 03-6206-6788

M A I L： morita@plus-class.co.jp